

(別紙)

成果の説明書

|   |             |
|---|-------------|
| (氏名) 宮田 剛志  | (学部) 地域政策学部 |
| 1 重要事項  |             |
| ○研究成果   |             |
| (1) 著書  |             |
| 宮田剛志 (2017) 「TPP 協定交渉の大筋合意と大規模法人経営の収益性-養豚部門に焦点をあてて-」 谷口信和編集代表 (東京大学名誉教授・東京農業大学教授) 『日本農業年報 第 63 号 官邸主導型農政の狂騒-漂流する TPP と農政改革』 農林統計協会, 2017 年 5 月末 (刊行予定)      |             |
| (2) 科学研究費補助金 基盤研究 C 研究分担者 (～平成 30 年度)   |             |
| 宮田剛志・横溝功 (投稿中) 「大規模養豚法人経営の収益性と借入金への対応-2006 年度から 2015 年度の期間を対象に-」 日本農業経営学会 『農業経営研究』 (横溝功教授・岡山大学・農学部との共同研究 )  |             |
| (3) J-milk  |             |
| 2016 (平成 28) 年度 「乳の学術連合」 学術研究報告会 (平成 28 年 8 月 26 日-27 日)  |             |
| 宮田剛志・東山寛 「酪農経営の成長要因に関する研究-北海道浜中町の実態分析より-」 (東山寛准教授・北海道大学大学院・農学研究院との共同研究 )  |             |
| ( <a href="http://m-alliance.j-milk.jp/jmilk-news/2016news/huh1j4000001hix.html">http://m-alliance.j-milk.jp/jmilk-news/2016news/huh1j4000001hix.html</a> ) |             |
| (4) 依頼原稿  |             |
| 宮田剛志 「TPP 協定交渉の大筋合意と家族経営の実態-養豚に焦点をあてて-」 『農業と経済』 2016 年 6 月臨時増刊号, 第 82 巻第 6 号, pp.55-61  |             |
| ( <a href="http://www.showado-kyoto.jp/book/b223376.html">http://www.showado-kyoto.jp/book/b223376.html</a> )   |             |
| (5) 書評 政治経済学・経済史学会  |             |
| 矢口芳生 (2015) 『農と村とその将来』 農林統計出版   |             |
| ○学会活動   |             |
| (1) 日本農業経済学会・(常任) 編集委員 (平成 29 年 3 月～)   |             |
| (2) 日本フードシステム学会・(常任) 編集員 (平成 28 年 6 月～)   |             |
| (3) 日本農業経営学会・常任理事 (平成 28 年 9 月～)  |             |
| (4) 農業問題研究学会・監事 (平成 28 年 4 月～)  |             |
| (5) 平成 27 年度 学外論文査読・審査本数: 1 本 (和文 1 本)  |             |
| ○社会活動   |             |
| (1) 第 55 回 農林水産祭 中央審査委員会 委員   |             |
| (2) 農林水産省 技術会議、農研機構 (NARO) 畜産研究部門 (～平成 31 年 3 月)  |             |
| 「自給飼料を活用した豚肉・鶏肉・鶏卵の差別化技術および低コスト生産技術の開発」 『革新的技術開発・緊急展開事業 (うち地域戦略プロジェクト)』 外部アドバイザー  |             |
| (3) 榊農林中金総合研究所 フードシステムに関する研究会 講師 (平成 28 年 5 月 17 日)   |             |
| (4) 高崎経済大学地域科学研究所 研究成果報告会 (平成 28 年 12 月 10 日)   |             |
| 評者 橋口卓也准教授 (明治大学・農学部)   |             |
| 橋口卓也 (2017) 「書評」 『産業研究』 第 52 巻第 2 号, pp.60-64   |             |
| 参加者 河藤佳彦教授 (地域政策学部)、中嶋晋作専任講師 (明治大学・農学部)   |             |
| 菊島良介研究員 (農林水産省・農林水産政策研究所)、他   |             |

- (5) (公財) 群馬県農業公社 農地中間管理事業評価委員会 委員 (～平成 30 年度)
- (6) ぐんまアグリノベーション研究会 (県内の生産者の方々を中心とした研究会)

○教育活動

(1) 演習 I

大分県豊後高田市にて「地方創生加速化交付金」事業を活用し、高崎経済大学、明治大学(橋口卓也准教授)、宮崎大学(山本直之教授)の3大学の学生(学部学生、大学院生)12名による①調査研究、②定住・移住者との交流、③ボランティア等を行った。なお、その成果の一部は、『大分県豊後高田市における三大学連携等による農村農業交流活性化事業 2016 年度報告書』として取りまとめた。

①調査・交流・ボランティア期間 計2回

平成 28 年 9 月 6 日～9 月 11 日 11 月 17 日～11 月 22 日

②中間検討会 明治大学農学部 平成 28 年 11 月 13 日

③現地検討会 豊後高田市役所 平成 29 年 2 月 24 日

(2) 演習 II

当研究室4年生全員(11名)の卒業論文の作成過程において次の組織の皆様にも多大なご協力・支援を賜った。

①ぐんま型集落営農に関する調査 学部4年生3名

(群馬県農政部構造政策課、群馬県東部農業事務所、群馬県中部農業事務所、JA 佐波伊勢崎営農支援課、集落営農の構成員の皆様：波志江北部、上陽)

②群馬県における農地中間管理事業に関する調査 学部4年生4名

( (公財) 群馬県農業公社、明和町産業振興課、梅原農事組合法人)

③嬭恋村における農地開発(国営・県営)事業の産地形成に関する調査 学部4年生1名

(嬭恋村役場農林振興課、JA 嬭恋村、嬭恋土地改良区、キャベツ生産者の皆様)

④中之条町における中山間地域等直接支払制度の活用状況に関する調査 学部4年生1名

(中之条町役場農林課)

⑤その他 学部4年生2名

\* 卒業論文等の成果は群馬県農政部、農業事務所、自治体、JA、生産者の皆様等のお手元へ

2 その他の事項

3 次年度以降の計画・抱負

(1) 谷口信和教授・東京農業大学/東京大学・名誉教授編集代表

『戦後日本の食料・農業・農村第3巻-I 高度経済成長期と農業基本法』農林統計協会

(2) 科学研究費補助金 基盤研究C 研究分担者(～平成30年度)

(3) その他

○社会活動

(1) 農林水産省、その他

(2) (公財) 群馬県農業公社農地中間管理事業評価委員会委員(～平成30年度)

(3) ぐんまアグリノベーション研究会(県内の生産者の方々を中心とした研究会)

○教育活動

演習 I・II

大分県豊後高田市「地方創生加速化交付金」事業を活用し、三大学連携等により引き続き①調査研究、②定住・移住者との交流、③ボランティア等を行う。

以上です。